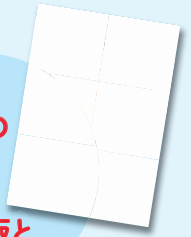




“こんなまちだったらいいな” 八代町

あいさつから始める 気にかけて支え合える まちづくり

かけはし
H29夏号の
第3次地域
福祉活動
計画概要版と
合わせてご覧ください



《経過》

八代町は、長年、高齢者に弁当を宅配するボランティア活動等があり「支え合いはあたりまえだ」という、住民活動が活発な地域で、住民主催の八代ふれあい祭りは、子どもから高齢者まで大勢の住民が集います。しかし、地域福祉推進委員会を通して行なった話し合いや、アンケート調査で、「八代は福祉に関心が高く、地域での支え合いが当たり前に行なっている」という意見が出た一方で、「今はいいけど5年・10年先の八代はどうなるか心配」「新住民や、若い世代との交流が少なくなっている」などの意見も聞かれました。そこで改めてこれからの八代の地域づくりを考える機会として座談会を実施しました。

座談会では、幅広い世代、分野の方が集まり活発に意見を出し合い「誰もが笑顔であいさつを交わし、同じ八代に住む住民として、これからもみんなが住み続けたい町にして行こう」と、将来への目標が見えてきました。町全体で住民が自分ごととして取り組めるように活動をつなげて行きます。

《実践すること》

	<p>大人も子どももいつでも、どこでも、あいさつを交わしましょう。</p> <p>具体的には・・・地域住民がお互いを知り合うために、いつでも、どこでも、あいさつを交わしていきましょう。</p>
	<p>地域の子どもの見守りと声かけをしましょう。</p> <p>具体的には・・・地域住民と子どもたちがあいさつから始まる顔の見える関係づくりを行います。いつでもどこでも子どもの安全のために、声かけや見守りを行っていきます。</p>
	<p>盛大に地域行事が継続して開催できるよう、行事への参加を呼びかけをしましょう。</p> <p>具体的には・・・伝統文化の伝承や多くの住民どうしが行事を通して、つながりをつくる交流の場づくりを目的とし、地域行事への参加を広く、広報活動など積極的に行って呼びかけを行っていきます。</p>
	<p>暮らしの困りごと(買い物・ごみだし・病院の送迎など)への助け合いをしましょう。</p> <p>具体的には・・・暮らしの困りごとへの支援を必要な方が、気軽に頼めたり、いつでも助け合える関係づくりを行っていきます。</p>
	<p>地域の支えが必要な人にあいさつや声掛けをし、みんなで見守りをしましょう。</p> <p>具体的には・・・生活のしづらさを抱え、支援を必要とする住民が孤立しないように、気にかけて、声かけあえる地域にしていきましょう。必要なときには民生委員や区役員などに相談をしていきましょう。</p>
	<p>みんなが使う場所のごみ拾いを大人も子どももみんなで、定期的に行います。</p> <p>具体的には・・・地域交流と、自分の町を大事にする心を育てることを目的に、みんなでゴミ収集をするなど環境美化の取り組みを行っていきます。</p>



〈お問い合わせ〉

笛吹市社会福祉協議会
八代地域相談窓口

〒406-0822 笛吹市八代町南 326-1 (八代福祉センター内)
TEL.055-265-2240 FAX.055-265-1416